

3G/HD/SD 4分割・マルチビューワ

- ・ SDI 入力端子 × 4、HDMI 出力端子 × 1
- ・ 3G/HD/SD - SDI フォーマットに対応 (自動検出)
- ・ フルスクリーン、4分割、4K (12G) モニタリングモード
- ・ ローカル制御、オンスクリーンメニューを統合
- ・ 各入力に対応するマルチオンスクリーンモニタリングツール:
 - 波型モニター
 - ベクトルスコープ
 - 自動式レベルメーター (最大16チャンネル)
 - IMD (テキストID)
 - セーフエリア/ 4:3 エキストラクション / センタークロスマーカ
 - ビデオ方式
 - タイムコード
 - 音声・ビデオに関するアラーム
- ・ 各SDI 入力を通知するLED
- ・ 4K (12G) モニタリングモード (HD HDMI 出力のダウンコンバート)
- ・ PC (Win/Mac) 互換のyelloGUI制御

PMV 1841は、4分割のマルチビュー画面をHDMIモニターで表示するために最適なコンパクトな4分割マルチビューワです。HDMI出力および4つのSDI入力に対応しています。

このモジュールには、以下の3つの基本的な操作モードが備わっています。

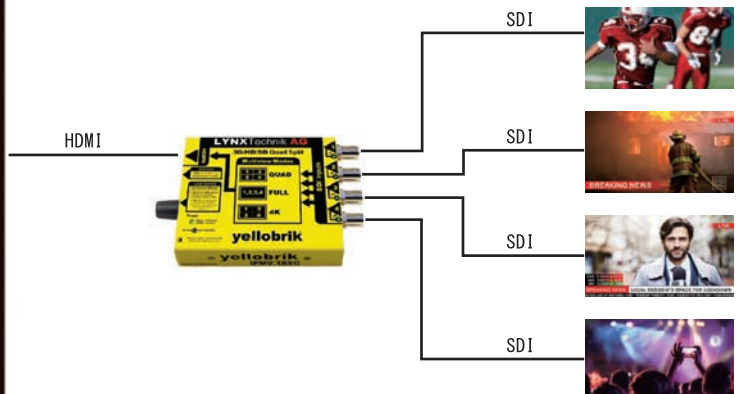
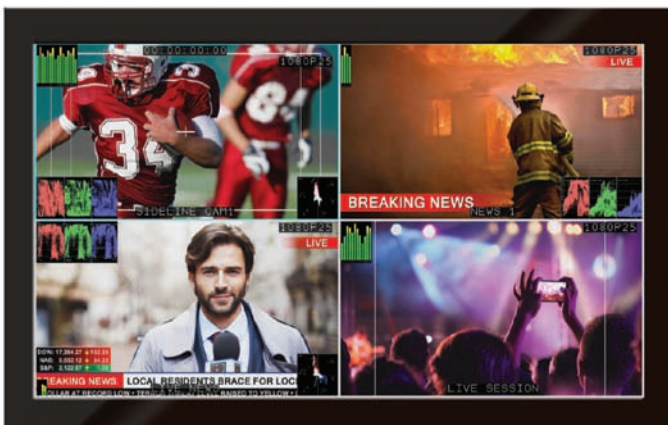
1. クワッドスプリット - 4つの入力はすべて、4分割表示のそれぞれの画面に配置されます。各入力には、個別のモニタリングツール (画面上のオーバーレイ表示) を適用することができます。
 2. フルスクリーン - モニタリングツールを用いて、4つの入力のうちの1つをフルスクリーンで表示することができます。このモードでは、選択した2つのチャンネルのSDI入力の音声データがHDMI出力に埋め込まれます。
 3. 4Kモニタリング - このモジュールは、4K (12G) 信号のモニタリングに使用することができます。フルフレームのモニタリングのために4つのSDI入力が合成されます。4K画像はHDにダウンコンバートされて表示されます (4Kモニターは必要ありません)。
- ※ 4Kモードで使用できるオンスクリーンモニタリングツールは提供していません。

このモジュールは、統合されたローカル制御およびオンスクリーンメニューを使用して簡単に設定・構成することができます。設定はすべてフラッシュRAMに自動保存されます。ファームウェアを更新する時や、yelloGUIアプリケーションでPC (Win/Mac) から制御する時に使用できるUSBポートを装備しています。



主な仕様

SDI入力	4×SDI入力 (75Ω BNC) (信号の存在を示すLED) SMPTE ST 259M (SDTV) SMPTE ST 292-1 (HDTV 1,5 Gb/s) SMPTE 424 M (3Gb/s)、ST 425-1 Level Aをサポート リターンロス: > 15dB (1.5GHz)、> 10dB (3GHz) 自動ケーブル補償: 340m@270Mbits / 150m@1.5Gbits / 120m@3Gbits
HDMI出力	1 × HDMI出力 (タイプAコネクタ) HDMI規格: 1.4a フルスクリーン表示時には選択された2つのチャンネルの音声を埋込
ローカル制御	ロータリッシュエンコーダを用いてオンスクリーンメニューにアクセス
USB	ミニ (タイプB) USBポート: ファームウェアアップデート、yelloGUI 制御
電源	+12VDC • 4.9W (公称) (入力範囲10~14VDCに対応)
外形	寸法: 138 x 90 x 22mm (コネクタを含む) 質量: 230g
環境条件	温度: 5~ 40°C、湿度: 90% (無結露)
モデル番号	PMV 1842 (EANコード: 4250479323506)
キットの構成	モジュール・AC電源装置・HDMI + USB ケーブル・トランスポートケース



オンスクリーンモニタリングツール

PMV 1841は、その多様なオンスクリーンモニタリングツールにより、他社製品にない特長を持っています。極めてコンパクトなサイズそして低価格にもかかわらず、より規模が大きいマルチビューワシステムでしかみられない、以下のハイエンド向けのモニタリングツールが多数組み込まれています。

- ・ 波形モニター
- ・ ベクトルスコープ
- ・ 自動式レベルメータ (最大16 チャンネル)
- ・ IMD - インモニターディスプレイ (テキスト ID)
- ・ セーフエリアマーカ
- ・ 4:3エクストラクションマーカ
- ・ センタークロスマーカ
- ・ ビデオ規格
- ・ タイムコード
- ・ 音声・ビデオに関するアラーム

4つの入力それぞれ、特定のモニタリング要件を満たすために個別に構成されます。また、統合されたメニューやロータリプッシュエンコーダを使用して、すべてのオンスクリーンツールを簡単に制御することができます。

オンスクリーンメニューは直観的で使いやすく、設定はすべてフラッシュRAMに自動保存されます。

このモジュールはyelloGUIとの完全互換性を備えています。またWinPCまたはMACからUSBポートを経由して完全に制御・構成することができます。



※ 上のスクリーンキャプチャはフルスクリーンのイメージから取得したもので、考えられるあらゆるオーバーレイ表示を示しています。中には大きさや位置の設定が可能なものも含まれています。ここでは示されていませんが、警告が発生した時には、ビデオ・音声に関するアラームが画面にテキストで表示されます。

[ビデオに関するアラームは「ブラックアウト」および「信号なし」(ビデオが表示されない)状態になると表示されます。音声に関するアラームは「無音」および「信号なし」(音声がでない)状態になると表示されます。]

※ 仕様は予告なく変更することがあります。